

# 寺岡えりか ダニエル・レーベンベルク

デュオ リサイタル

2011年1月9日(日) 13:30 開演 北日本新聞ホール

全自由席 ¥1,000 後援: ハンガリー大使館、北日本新聞社



## ダニエル・レーベンベルク



ハンガリーのブダペスト生まれ。5歳よりピアノを始める。1996年ブダペスト・ピアノコンクール、1998年ペーケーシュ・タルホシュ・ピアノコンクールに入賞、2000年のハンガリー学生コンクールでは一位を受賞した。

2001年、ザルツブルク・モーツァルテウム大学に入学し、イムレ・ローマン氏に師事。在学中はオーストリア政府及びアルカーナ財団より奨学金を受けた。2008年にはエラスムス奨学金を得てスペイン・バルセロナのカタロニア音楽大学でアルテュール・スホーンドル・グルト氏にフォルテピアノ演奏法を学ぶ。2009年にはイギリスのインターナショナル・ミュージシャンズ・セミナーに参加。デーネッシュ・ヴァーリオン氏に室内楽を学ぶ。毎年秋に開かれるこのセミナーの室内楽シリーズには、2年連続で招待されている。2010年、モーツァルテウム大学大学院修士課程を主席で卒業。

独奏者及び室内楽奏者として、ブダペストの春音楽祭、カポシュヴァール音楽祭などハンガリーの主要音楽祭に定期的に招かれている。2007年にはブダペスト・フリンジ・フェスティバルで特別賞を受賞。近年はハンガリー国外にも活動を広げ、イタリア、オーストリア、スペイン、ドイツ、イギリスなどでも演奏している。現在、ブダペストのレオ・ヴェイネル音楽高校室内楽講師。

## 寺岡えりか



東京生まれ。5歳でチェロを始め、7歳の時両親と共に渡米、アイン・シャープ女史に師事する。8歳で初のリサイタルを行ない、9歳でマサチューセッツ州のバイオニアバレシマシメとハイドンのチェロ協奏曲第一番を演奏した。1999年にはサンホセユースオーケストラのヨーロッパ公演の独奏者として、ドイツおよびオーストリアの5都市で演奏。また、ワラワラシメの定期公演でショスタコーヴィッチのチェロ協奏曲第一番を演奏。2000年にはカーネギーホール・ワイル・リサイタルホールにおいて、ニューヨーク・デビュー公演を行った。2001年から2年間にわたってセント・ジョン・ディバイン大聖堂のコンサートシリーズに出演し、バッハの無伴奏チェロ組曲の全曲演奏会を行なう。2005年にはヤング・シンフォニック・アンサンブルの独奏者としてエディンバラ・フリンジ・フェスティバルに出演。

2003年にイエール大学を卒業後、ブダペストのリスト音楽院に留学。ミクローシュ・ベレーニ氏に師事する。また、イギリスのインターナショナル・ミュージシャンズ・セミナーにも参加。アンドラーシュ・シフ、デーネッシュ・ヴァーリオン氏の各氏に室内楽を学ぶ。独奏者および室内楽奏者として、ハンガリー、オーストリア、イギリスなどで演奏している。2006年より、日本での演奏活動を開始した。

### プログラム

- |           |  |
|-----------|--|
| ベートーヴェン   | 「魔笛」の主題による12の変奏曲 作品66<br>チェロソナタ 第3番 イ長調 作品69 |
| M. ケレークフィ | 「追伸」(日本初演)                                   |
| リスト       | 悲しみのゴンドラ<br>ノンネンヴェルト島の修道院                    |
| シューベルト    | アルペジオーネ・ソナタ イ短調 D 821                        |

2011年 1月 9日 (日) 13:30 開演

### 北日本新聞ホール

北日本新聞文化センター(北館2・3階)  
〒930-0094 富山県富山市安住町2-14

### お問い合わせ

TEL: 042-586-1712(酒井)  
E-MAIL: shinichiro0912@gmail.com

